

東広島西支部だより

2022. 8

八本松、志和

新型コロナウイルス感染拡大に伴う 当面の対応について

8月中旬までは原則 班活動やサロン等は中止
又は延期をして下さい。

8月中旬以降は状況を見ながら進めていきたいと思います。
各自、感染対策をしっかりしながら水分補給を忘れずに
コロナに負けないように夏をのりまらさしよ!!

わかば班(料理)

8月26日(金) 10:00~11:30
川上地域センター(調理室)

※ コロナの感染状況で中止、又は延期になる事があります。

ふれあい喫茶

テーマ わざやういきいき百才の秘訣
日時 9月14日(水) 10:00~11:30
場所 東広島つながりセンター

「スマホの使いかた勉強会」

7月7日(木)にスマートフォンの使いかたをお勉強
しました。スマホは機種により使いかたが違うので
各自のスマホを使いながら質問し合ひ、うすづい
有意識な時間でした。
2カ月に1回くらいの割合でやる事にしました。
次回は9月に予定してあります。



合同班会で平和学習

被爆後、広島で撮影された写真の中の子ども— 「あれは77年前の私」

今年も、川上地域センターで開かれた「原爆展」(東広島原水協主催)に合わせ、平和学習を行いました。

倉橋町在住の竹本秀雄さんが「原爆展」黒瀬会場で話された被爆体験のDVDを観ました。

—お兄さんに背負われ頭に包帯を巻いた男の子の写真—

その男の子が77年前の竹本さんです。原爆で家が全壊し下敷きになった竹本さんをお兄さんが助け出してくれました。その後、治療に兄が連れて行ってくれた時の写真ではないかと言う事です。

その写真は、戦後、義理のお兄さんが東京の映画館で原爆の記録映画を見ていて、「あれは秀雄だ」と気付いて、映画館からネガを3枚もらって帰り、写真にしたものです。

その記録映画は、テレビなどでも何度か放映されました。これまで竹本さんは「つらい思い出ばかり」と公表を拒んでこられてましたが、友人から原爆展の話聞き、公表を決め証言もすることになりました。

竹本さんは「公表すると決め、心が軽くなりました」「戦争は絶対反対、原爆絶対反対です」「今核のボタンを押せばドーンといきそうな時期ですけど、それだけは絶対にやめてほしい」

最後に、子どもたちに「学校でお友達をいじめたり、ケンカしないように。人を嫌いにならないでね。人を好きになってね」と結ばれました。



お問い合わせ先

広島医療生協	TEL	082-829-8124
けんまろセンター	FAX	082-879-8182
東広島つながりセンター	TEL・FAX	082-423-5994
東広島西支部(井上)	TEL・FAX	082-429-1425

